

2018年11月1日
株式会社ウェブアイ

【PREGARE における Red Hat Enterprise Linux 7.6 の影響について】

Red Hat 社より、Red Hat Enterprise Linux 7.6（以下 RHEL7.6）がリリースされましたが、SELinux のポリシーに変更があり、デフォルトの状態では PREGARE が正常に動作しないことが確認されています。

またこちらは、RHEL7.6 に新しく PREGARE をインストールした場合だけではなく、既存の PREGARE にお客様が yum update を実施して RHEL7.6 に更新した場合にも影響があります。

正常に動作させるためにはスーパーユーザーで以下の操作を行ってください。

1. SELinux boolean tomcat_can_network_connect_db の現在の値を調べる
2. SELinux boolean tomcat_can_network_connect_db を on にする
3. 値が更新されているか確認する
4. Tomcat を再起動する

(実行例)

```
# getsebool tomcat_can_network_connect_db
tomcat_can_network_connect_db --> off
# setsebool -P tomcat_can_network_connect_db on
# getsebool tomcat_can_network_connect_db
tomcat_can_network_connect_db --> on
# systemctl restart tomcat.service
```